

イーストスプリング インド投資マンスリー

2021年7月号

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。

最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&Gの子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

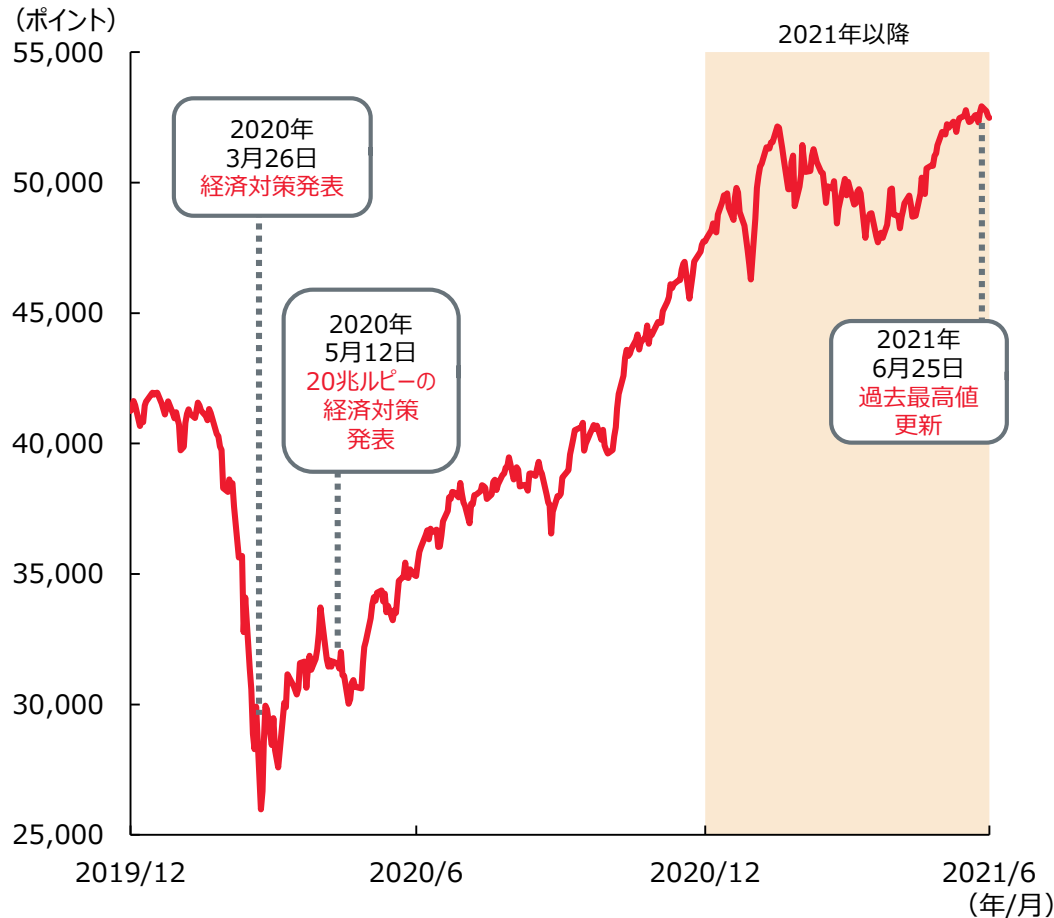
この資料の最終ページにご留意いただきたい事項を記載しております。必ずご確認ください。

インド投資マンスリー
動画配信中！



株式：ワクチン接種の加速期待が下支えとなり上昇

SENSEX指数の推移 (日次、2019年12月末～2021年6月末)



2021年6月の振り返り

6月のSENSEX指数は、月を通じて狭いレンジ内で推移し、過去最高値（終値ベース）を更新して月を終えました。月の前半は、米国で早期の量的緩和策の縮小観測が浮上したことにより下落する局面もあったものの、バイデン米大統領によるインフラ投資計画が合意に達したことがリスク資産への投資意欲の回復につながり、月の後半に上昇しました。インドにおける新型コロナウイルスの新規感染者数は減少を続け、1日当たりのワクチン接種回数は急増しました。シタラマン財務大臣は28日、新型コロナウイルス第二波を受けた景気支援策として、中小企業や医療・観光セクターを対象に、連邦政府による融資保証の延長を発表しました。外国人投資家と国内機関投資家はそれぞれ16億米ドルと9億5,800万米ドル相当の株式を購入し、株価上昇に寄与しました。セクター別では、テクノロジー、生活必需品、ヘルスケアがアウトパフォームし、公益事業、エネルギー、金融がアンダーパフォームしました。

規模別指数の期間別騰落率 (2021年6月末時点)

	1か月間	3か月間	6か月間
大型株 (SENSEX指数)	+1.0%	+6.0%	+9.9%
中型株 (BSE中型株指数)	+3.6%	+11.7%	+25.6%
小型株 (BSE小型株指数)	+6.9%	+22.2%	+39.4%

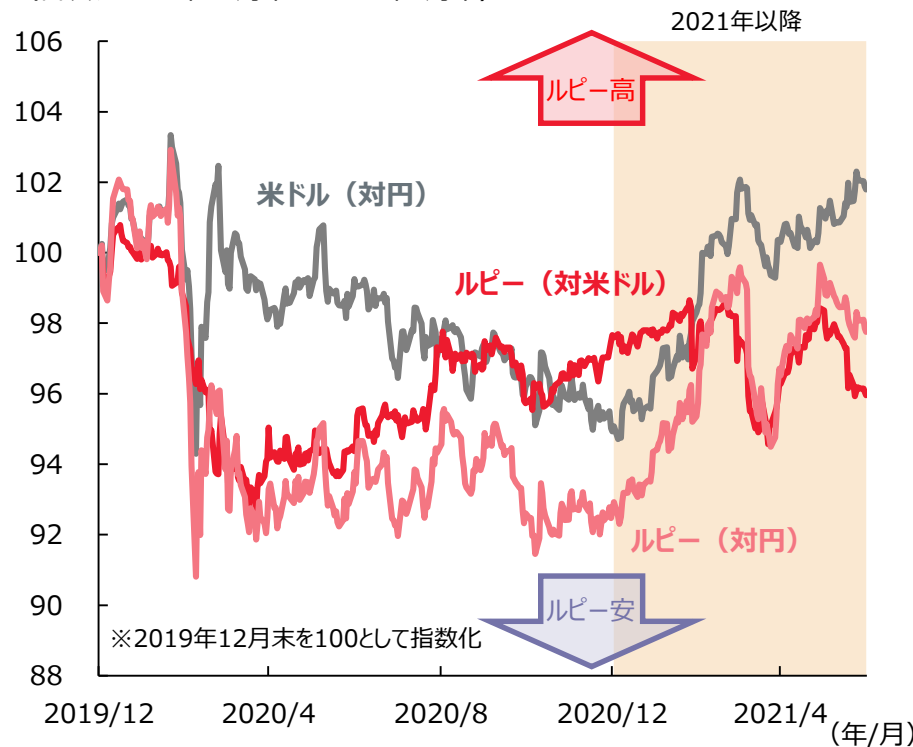
出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
※すべて配当無し（プライス）、インドルピーベース。

為替：インドルピーは対円、対米ドルとも下落

- 6月のインドルピーは対円で1.5%の下落、対米ドルでは2.4%の下落となりました。
- 外貨準備は過去4週間で110億米ドル増加し、過去最高を更新しました。インド準備銀行は通貨の安定のため外貨準備高を積み増しています。

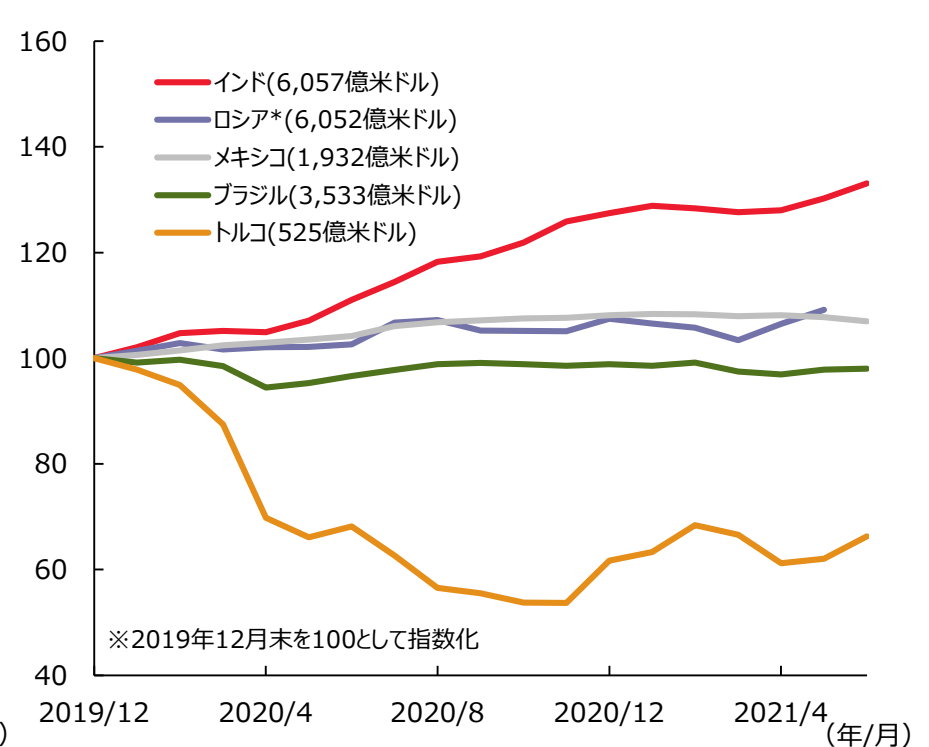
ルピーおよび米ドルの推移

(日次、2019年12月末～2021年6月末)



主要新興国の外貨準備高

(月次、米ドルベース、2019年12月～2021年6月*)

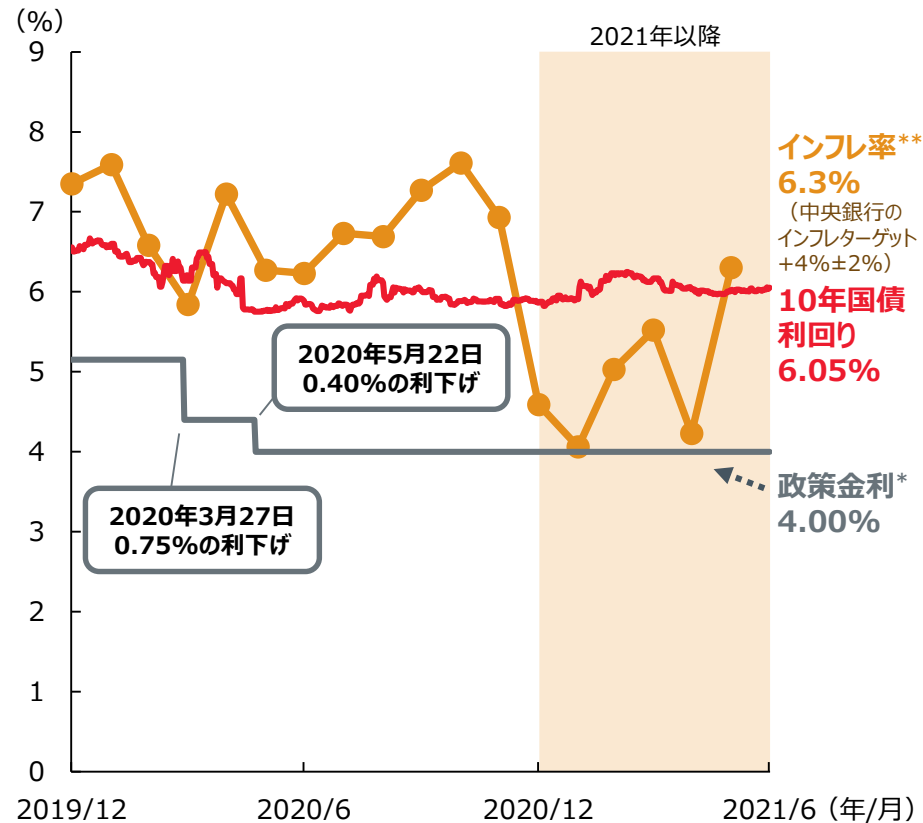


出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
*ロシアのデータは2021年5月まで。

債券：インフレ率の上昇などから債券利回りも小幅上昇

政策金利*、インフレ率**、10年国債利回りの推移

(日次**, 2019年12月末～2021年6月末)



2021年6月の振り返り

6月の10年国債利回りは0.03%上昇し、6.05%で月の取引を終えました。インド準備銀行（RBI）は4日の金融政策決定会合で政策金利を据え置きましたが、国債買入プログラム（GSAP）に基づいて次の四半期にさらに1.2兆ルピーの債券を購入することを表明しました。発表後、通貨ルピーが弱含みとなったことから利回りはやや上昇しました。その後は米国債利回りが低下傾向となったことから、インド国債利回りも低下しました。しかし、14日発表の5月の消費者物価指数（CPI）が前年同月比+6.3%上昇し、RBIが許容範囲の上限に定める6%を6か月ぶりに上回ったことなどから利回りは上昇しました。その後、月末にかけて原油価格の上昇を背景にルピーが弱含みとなったことを嫌気して債券利回りはさらに上昇しました。

債券利回りと利回り差の変化幅

	2021年 5月末	2021年 6月末	変化幅
10年国債利回り	6.02%	6.05%	+0.03%
10年社債利回り***	6.94%	6.92%	-0.02%
利回り差	0.91%	0.87%	-0.05%

出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

*レボ金利、**消費者物価指数（CPI）上昇率（前年同月比）、同項目のみ月次。新基準（2012年=100）による統計を使用。2021年5月分まで。

***10年社債利回りはBloomberg FIMMDA India Corporate Bond Curve AAA Year Corporateの利回りを使用。

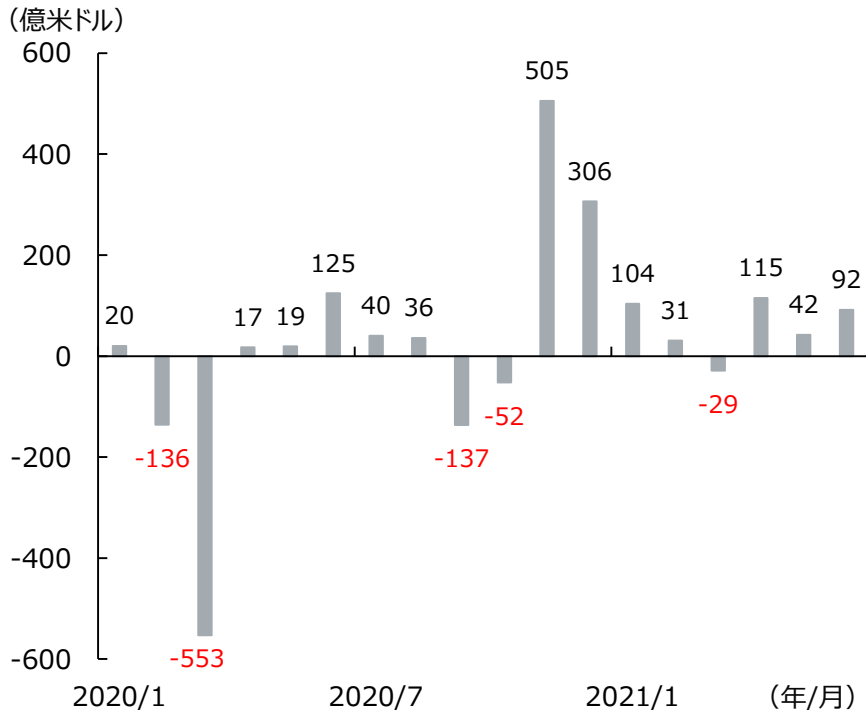
※10年国債は、2020年5月の途中で銘柄が変更されました。

新興国／インド株式市場の外国人投資家からの資金流入の推移

- 新興国株式市場は、世界的なリスクオフ局面で外国人投資家の資金が流出する傾向があり、昨年の新型コロナウイルスによる世界的な株安局面では単月として過去15年間で最大の553億米ドルが流出（2020年3月）しました。
- インド株式市場では、6月も5月に続き、外国人投資家からの資金は流入となりました。

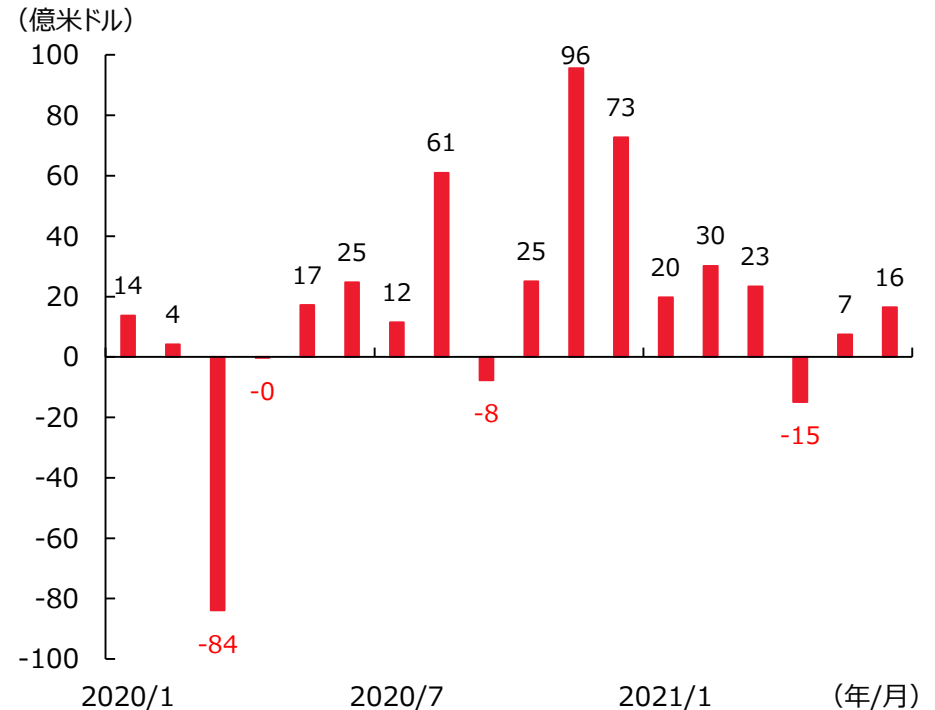
新興国株式市場への外国人投資家からの資金流入の推移

（月次、2020年1月～2021年6月）



インド株式市場への外国人投資家からの資金流入の推移

（月次、2020年1月～2021年6月）



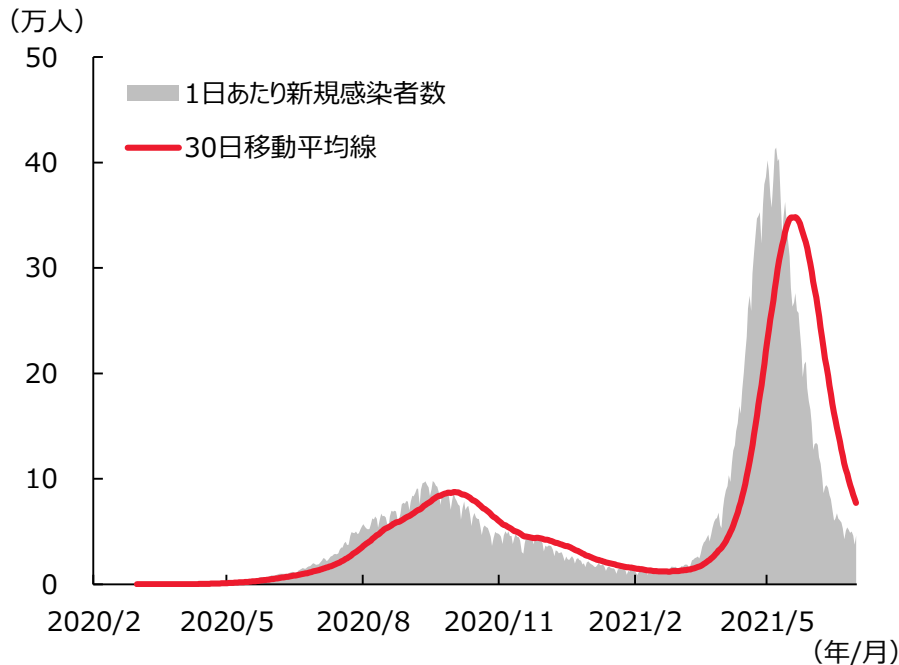
出所：IIF（国際金融協会）のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
 ※2020年6月以降については同協会による推計値。

コロナウイルス新規感染者数は減少続く、ワクチン接種ペースは加速

- インド国内における新型コロナウイルスの新規感染者数は引続き減少傾向にあります。
- 6月22日には、1日で873万回のワクチン接種を行うなど、接種ペースは加速傾向にあります。6月30日時点で約3億3,100万回の接種が行われ、これは人口の約20%が1回は接種したことに相当します。

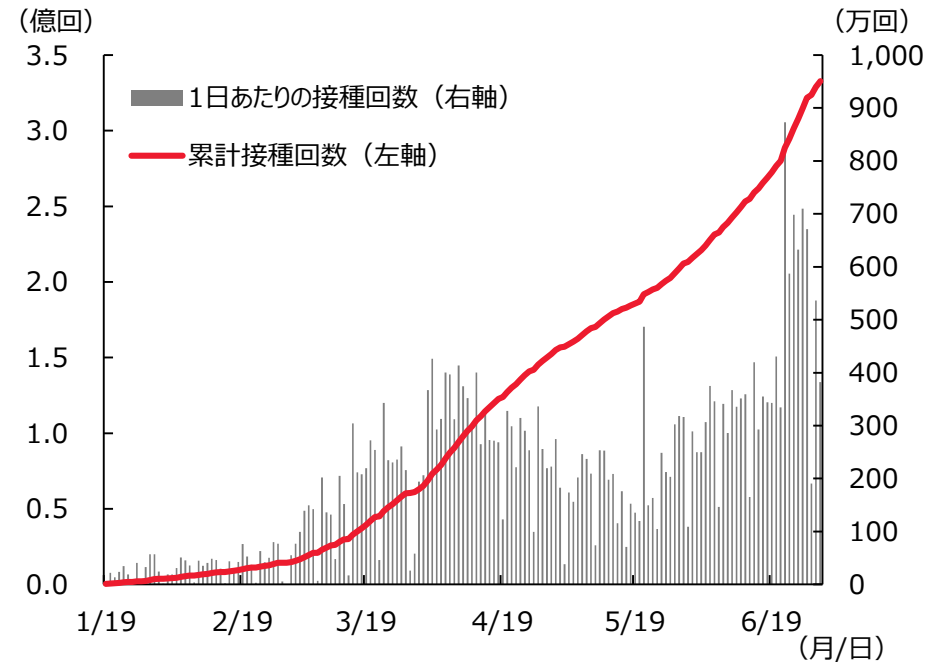
インドの新型コロナウイルス新規感染者数の推移

(日次、2020年2月1日～2021年6月30日)



インドのワクチン累計接種回数の推移

(2021年1月19日～2021年6月30日)



出所：CEIC、ICICIAMのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。※インドのワクチン接種は2021年1月16日から開始

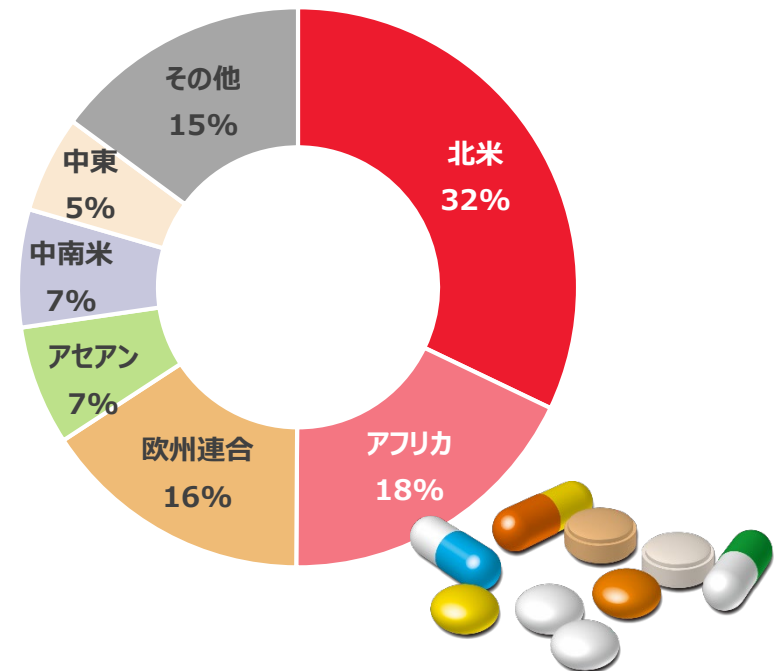
【ご参考】世界で存在感を示すインドの医薬品市場

- ▶ インドの医薬品市場は世界的に見ても急速に成長している市場で、生産量では**世界3位**です。
- ▶ 国内には、3,000以上の製薬会社があり、10,500以上の製造施設があります。
- ▶ 現在、エイズ（後天性免疫不全症候群）で世界的に使用されている抗レトロウイルス薬の80%以上はインドの製薬会社によって生産されています。

ジェネリック医薬品製造では**世界1位**。

- ▶ インドのジェネリック医薬品は輸出量で世界の約20%を占めています。
- ▶ 生産コストが米国に比べ約33%低く（2019年時点）、低コストでの生産と研究開発が競争力のある輸出につながっています。
- ▶ 現在では、米国を主要市場として、世界200以上の国・地域に輸出されています。
- ▶ 順調な経済成長や国民所得の増加、医療制度の整備等を背景に、国内需要の増加も期待されることから、今後更に存在感が高まる市場といえそうです。

インドの医薬品主要輸出先（2019年度）



Memo

- ▶ インドの医療の歴史は大変古く、古代インドにさかのぼります。インド大陸の伝統的医学であるアーユルヴェーダはユナニ医学（ギリシャ・アラビア医学）、中国医学とともに世界三大伝統医学の1つで5,000年の歴史があるとされています。

出所: IBEF、各種報道を基にイーストスプリング・インベストメンツ作成。

当資料に関してご留意いただきたい事項

- 当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。
- 当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。
- 当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号
加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会